
全国市長会 週報 = JACM WEEKLY NEWS =

第 1525 号 令和 3 年 2 月 1 日発行

■□■ も く じ ■□■

◆ トピックス	1
◇ 立谷会長、副会長の田辺・静岡市長、社会文教委員会委員長の吉田・本庄市長が、菅・内閣総理大臣に「新型コロナウイルスワクチン接種の安全かつ円滑な実施に向けた緊急要望」を、河野・行政改革担当・国家公務員制度担当・内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策 規制改革）に「新型コロナウイルスワクチン接種に関する提言」を手交し、その実現方について要望	
◆ 全国市長会 先週の動き	2
◆ 国の会議等の動き	3
◆ 市長の選挙	3
◆ 市長の退任	4
◆ 全国市長会 行事予定	4
◆ 全国都市数	4

◆◇◆ トピックス ◆◇◆

◇ 立谷会長、副会長の田辺・静岡市長、社会文教委員会委員長の吉田・本庄市長が、菅・内閣総理大臣に「新型コロナウイルスワクチン接種の安全かつ円滑な実施に向けた緊急要望」を、河野・行政改革担当・国家公務員制度担当・内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策 規制改革）に「新型コロナウイルスワクチン接種に関する提言」を手交し、その実現方について要望

1月27日開催の社会文教委員会において、「新型コロナウイルスワクチン接種の安全かつ円滑な実施に向けた緊急要望」及び「新型コロナウイルスワクチン接種に関する提言」を取りまとめ、同日夕刻、立谷会長、副会長の田辺・静岡市長、社会文教委員会委員長の吉田・本庄市長が、菅・内閣総理大臣に同緊急要望を、また、河野・行政改革担当・国家公務員制度担当・内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策 規制改革）に同提言を、それぞれ手交し、その実現方について要望を行った。

同緊急要望では、①ワクチン接種に要する経費に対する財政措置、②都市自治体と医療

機関等の円滑な連携に必要な支援策を求めている。

また、同提言では、同緊急要望の内容に加え、①ワクチンの接種体制の確保に必要な情報提供、②国民への周知、③広域的な体制整備への支援等を求めている。

(本会HP参照)

http://www.mayors.or.jp/p_action/a_mainaction/2021/01/210128coronavaccine-yousei.php

[社会文教部]

◆◆◆ 全国市長会 先週の動き 1月25日～1月29日 ◆◆◆

≪1月26日(火)≫

「**財政委員会・都市税制調査委員会合同会議**」をWEB会議により開催。財政委員会委員長の松浦・松江市長及び都市税制調査委員会委員長の高橋・高岡市長のあいさつの後、総務省の内藤・自治財政局長から「令和3年度地方財政対策等」について、川窪・大臣官房審議官(税務担当)から「令和3年度地方税制改正」について、それぞれ説明を聴取し、意見交換を行うとともに、今後の運営について協議した。

[財政部]

≪1月27日(水)≫

「**社会文教委員会**」をWEB会議により開催。社会文教委員会委員長の吉田・本庄市長のあいさつの後、議事に入り、「新型コロナウイルスワクチン接種に関する提言」及び「新型コロナウイルスワクチン接種の安全かつ円滑な実施に向けた緊急要望」を原案のとおり決定するとともに、立谷会長、副会長の田辺・静岡市長、同委員会委員長の吉田・本庄市長から、菅・内閣総理大臣に同緊急要望を、河野・行政改革担当・国家公務員制度担当・内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策 規制改革)に同提言を、面会のうえ提出し、要望を行うこととした。

次いで、文部科学省の瀧本・初等中等教育局長から「少人数学級の推進」について、厚生労働省の宮本・政策統括官参事官(総合政策統括担当)から「新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の実施」について、内閣官房の吉田・新型コロナウイルス感染症対策推進室長から「新型コロナウイルス感染症対策」について、説明を聴取し、意見交換を行った。

特に、「新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の実施」については、立谷会長から、今回の接種においては、地元医師会や医師の協力を得ることが最大の課題である。各市の必要な接種数、接種会場の処理能力、医師への支援等について、地元医師会と早急に協議されたい。本日、そうしたことを総理大臣にお願いする等の発言があった。

また、出席市長からは、①補助上限額が実態と大きく乖離しているため、実態に見合った財政措置を講じられたい、②ワクチンの有効性や安全性について、国がきちんと説明責

任を果たされたい、③国がワクチン接種状況を管理するシステムについて、現場の市町村におけるデータ入力負担を極力減らしてほしい、④ワクチンの接種条件と供給量を明示されたい、⑤ワクチンの承認の時期を明示されたい、⑥副反応の救済制度は定期接種と同等か、⑦都道府県の協力の具体的内容を明示されたい等の発言があった。

最後に、社会文教委員会関係の諸会議の開催状況等について報告の後、今後の運営等について協議を行った。

[社会文教部]

《1月27日（水）》

「政策推進委員会」をWEB会議により開催。立谷会長からあいさつの後、事務局から主要課題に対する本会の対応及び令和3年度全国市長会収支予算（案）について説明を行うとともに、新型コロナウイルスワクチンの臨時接種の実施に関する課題や地域就職氷河期世代支援加速化交付金の活用について意見交換を行った。

[企画調整室]

◆◆◆ 国の会議等の動き ◆◆◆

《1月29日（金）》

「第29回社会保障審議会」がWEB会議により開催され、会長の選出、全世代型社会保障改革、令和3年度厚生労働省予算案について審議。

本会から立谷会長が出席し、新型コロナウイルスワクチンの接種について、基礎自治体の事務であるが、担い手となる医療機関の参入が困難なところもある。集団接種についても、医師の確保に苦慮しており、町村部では更に困難になる懸念もある。国が示している接種単価では、接種の促進は現実的には困難であることから、基礎自治体が接種体制を確保できるような財源を検討されたい等の発言を行った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による失業が社会問題となる一方、介護現場においては相変わらず人材不足であることから、介護分野に人材を誘導するため、処遇改善が大きな課題である等の発言を行った。

[社会文教部]

《2月3日（水）15:00》

公明党「新型コロナウイルスワクチン接種対策本部」が開催され、新型コロナウイルスワクチン接種に関する提言等について意見陳述及び意見交換。本会から吉田・本庄市長がオンラインで出席予定。

[社会文教部]

◆◆◆ 市長の選挙 ◆◆◆

(選挙日)	(市名)	(市長名)	(ふりがな)	(期数)
1月31日	東京都千代田区	樋口高顕	ひぐちたかあき	1期(新任2月8日)
1月31日	静岡県御殿場市	若林洋平		4期
1月31日	滋賀県高島市	福井正明		3期
1月31日	島根県雲南市	石飛厚志	いしとびあつし	1期(新任1月31日)
1月31日	佐賀県唐津市	峰達郎		2期
1月31日	熊本県山鹿市	早田順一	はやたじゅんいち	1期(新任2月20日)
1月31日	鹿児島県西之表市	八板俊輔		2期
2月7日	滋賀県東近江市	小椋正清		3期(1月31日無投票)
2月7日	福岡県飯塚市	片峯誠		2期(1月31日無投票)

注) 新任の日付は、任期起算日です。

新任市長名につきましては、字体の変更がある場合もあります。

[総務部]

◆◆◆ 市長の退任 ◆◆◆

(退任日)	(市名)	(市長名)
1月29日	静岡県菊川市	太田順一

[総務部]

◆◆◆ 全国市長会 行事予定 2月1日～2月26日(4週間) ◆◆◆

(月日)	(時間)	(会議名)	(場所等)	(所管)
2月10日		公益財団法人全国市長会館令和2年度第5回理事会	書面開催	全国市長会館

[企画調整室]

◆◆◆ 全国都市数 令和3年2月1日現在 ◆◆◆

= 815 都市 =

政令指定都市	20
中核市	60
施行時特例市	25
一般市	687

【 発 行 】

全国市長会 調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL:03-3262-2316 FAX:03-3263-5483

ホームページ : <http://www.mayors.or.jp>

内容・記事に関するお問い合わせメール : jacm@mayors.or.jp

「週報」の情報は全国市長会HPでもご覧いただけます。
